



岐阜県と福井県とを結ぶ国道 417 号冠山峠道路 「愛称：クラウンロード」が開通。 令和5年 11月 19日



一般国道 417 号は、岐阜県大垣市を起点とし、福井県南越前町を終点とする道路です。

冠山峠道路は、岐阜県揖斐川町と福井県池田町を結ぶ 7.8 キロメートルの区間（愛称：クラウンロード）



期待される効果

今回、県境をまたぐ冠山峠道路の開通によって、冬期通行止めは解消され、福井県池田町⇄岐阜県揖斐川町の移動距離は約 65km、所要時間は 1 時間 25 分となり、これまでより約 1 時間短縮されます。

ほかにも、広域観光の推進や災害時応援協定が締結されている鯖江市～大垣市が国道 417 号で直接つながったことにより、北陸自動車道が通行止め時等の災害時における代替ルートとしての機能も期待されます。



新たな玄関口の活用に向けて

(ソフト)

当面はこの新規道路開通需要の影響で、通行量の増加による観光消費の恩恵を受けることができると思います。一方で今後、永続的に地域にこの需要を還元するためには、県境を隣接する市町による消費者ニーズを捉えた観光資源の磨き上げとプロモーションが必要であると思っております。

(ハード)

冠山峠道路周辺は携帯電話の不感地帯でもあります。安心・安全のインフラ確保に向け、携帯電話の不感地帯の解消や国道 417 号線における狭隘箇所の改修促進に向け、県や国・関係機関等に引き続き要望していく所存です。



国枝しんたろうは岐阜県と揖斐郡の為に走ります

令和 5 年 10 月 13 日 杭瀬川の改修促進

杭瀬川の治水と自然環境を守る会（池田町）の皆さまと共に、杭瀬川の河川改修促進に向け大垣土木事務所長や揖斐土木事務所長に対し要望活動を行いました。また池田町八幡地内～市橋地内における農業用水の状況についても視察させていただき、今後の安定供給と維持管理について県に対し要望いたしました。



令和 5 年 10 月 27 日 農業基盤を守る

農林水産省や財務省に対し西濃用水第 3 期地区事業の着工に向けて要望活動を行いました。令和 6 年度からの着工を目指す本事業は、西濃圏域における老朽化した農業水利施設の改修や大規模地震を考慮した耐震化対策を行い、農業用水の安定供給と維持管理の費用と労力の軽減を図り、農業生産性の向上と農業経営の安定を目指す事業であります。

